



源氏五十四帖始末

洋学文庫  
文庫8  
J355





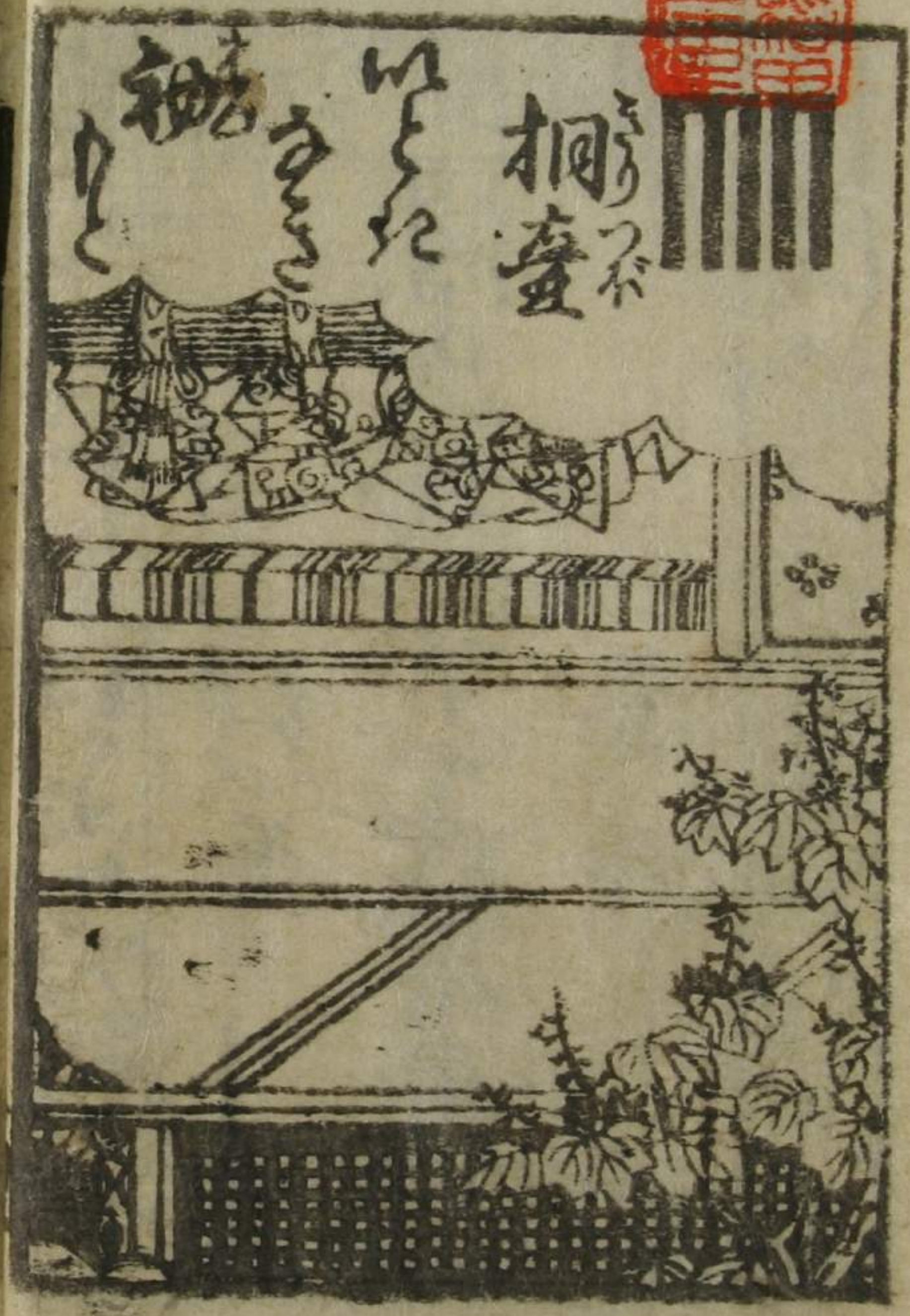
折は源氏物語の光源氏乃君の結婚を  
志すに... 此君は光と...  
々桐... 威... 清...  
ありて... 急... 香...  
雲... 何... 今...  
ころ高... 博... 地...  
志... 光...  
か... 光... 志...

かく中... 源氏... 河...  
源... 御子信...  
より始... 方...  
... 演...  
... 周... 乾...  
... 我... 智... 五...  
... 二... 院... 上...  
... 侍... 尋... 女... 武...

傳へて書きし身不<sup>レ</sup>言<sup>レ</sup>成<sup>レ</sup>石<sup>ノ</sup>字<sup>ニ</sup>以  
 ありては<sup>レ</sup>瓜<sup>ノ</sup>根<sup>ニ</sup>世<sup>ノ</sup>喜<sup>ム</sup>物<sup>ノ</sup>多<sup>ク</sup>し<sup>テ</sup>り<sup>ト</sup>  
 八月十五夜<sup>ノ</sup>月<sup>ノ</sup>跡<sup>ニ</sup>あ<sup>リ</sup>ふ<sup>ル</sup>て<sup>ハ</sup>公<sup>ノ</sup>子<sup>ノ</sup>海<sup>ノ</sup>  
 ま<sup>ニ</sup>は<sup>レ</sup>志<sup>ノ</sup>次<sup>ノ</sup>船<sup>ノ</sup>石<sup>ノ</sup>之<sup>ニ</sup>ま<sup>ニ</sup>成<sup>レ</sup>つ<sup>ク</sup>と<sup>モ</sup>は<sup>レ</sup>り<sup>ト</sup>  
 孝<sup>ノ</sup>ま<sup>ニ</sup>あ<sup>リ</sup>て<sup>ハ</sup>ま<sup>ニ</sup>は<sup>レ</sup>春<sup>ノ</sup>ぬ<sup>ル</sup>ま<sup>ニ</sup>い<sup>ハ</sup>る<sup>ル</sup>月<sup>ノ</sup>十五夜<sup>ノ</sup>  
 ち<sup>ノ</sup>り<sup>ト</sup>は<sup>レ</sup>不<sup>レ</sup>し<sup>ク</sup>と<sup>モ</sup>ま<sup>ニ</sup>を<sup>レ</sup>成<sup>レ</sup>か<sup>レ</sup>し<sup>ク</sup>根<sup>ノ</sup>骨<sup>ノ</sup>  
 の化<sup>ノ</sup>身<sup>ノ</sup>あり<sup>ト</sup>し<sup>ク</sup>い<sup>ハ</sup>る<sup>ル</sup>



源氏物語五十四帖繪盡  
 引寄  
 番圖













ひさの  
の  
の  
の  
の  
の  
の  
の  
の  
の



川  
の  
舟  
の  
山









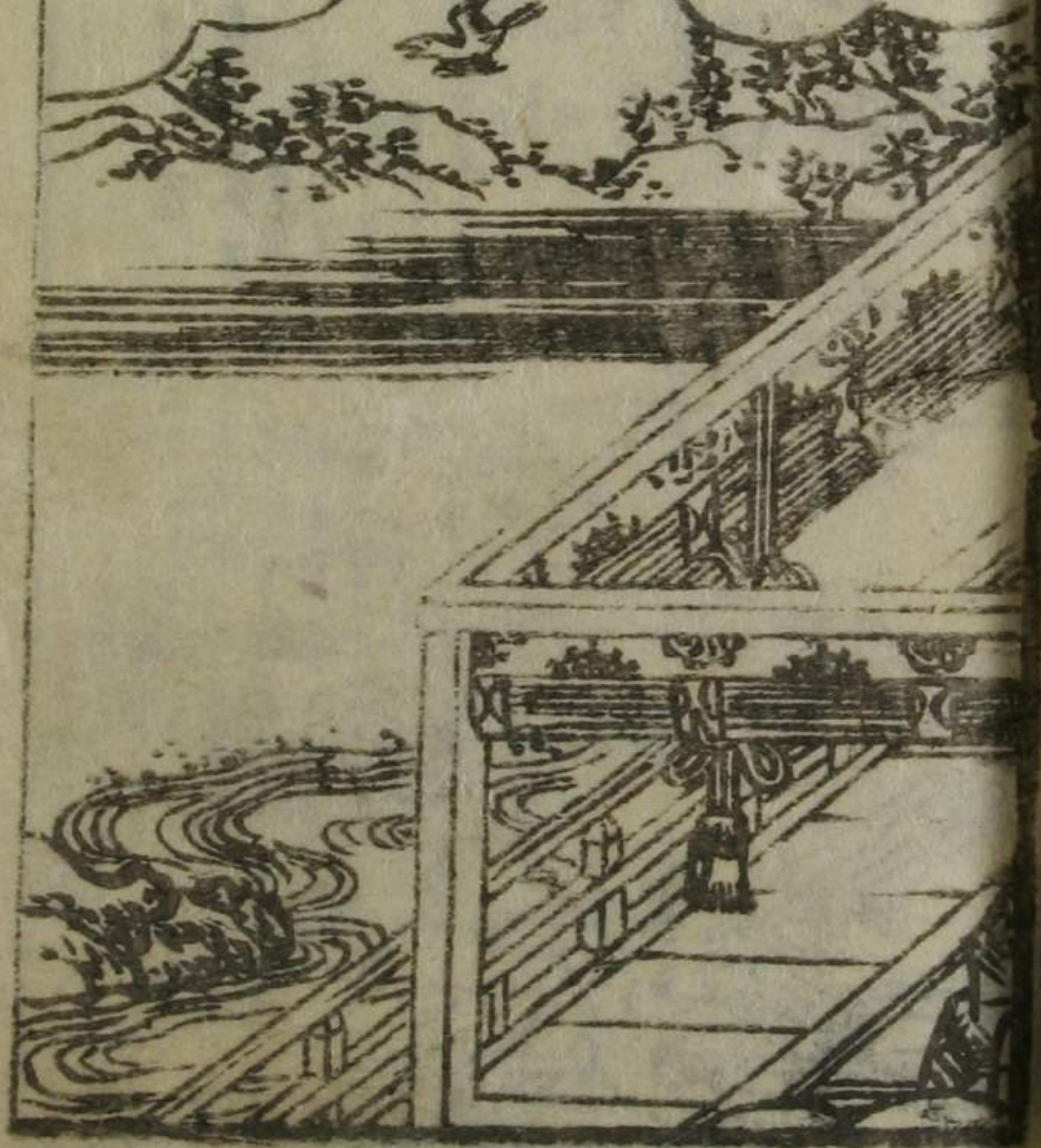
ろくろ  
の  
ま  
が  
ん  
おひ  
す  
の  
ま  
を  
ん  
じ



の  
ま  
が  
ん  
おひ  
す  
の  
ま  
を  
ん  
じ



花散る 春の 風 吹く 姿



師 花散る 里 春の 風



而

須磨

うね

うね

いさとの

あす

あ

あ

あ

あ

あ

あ



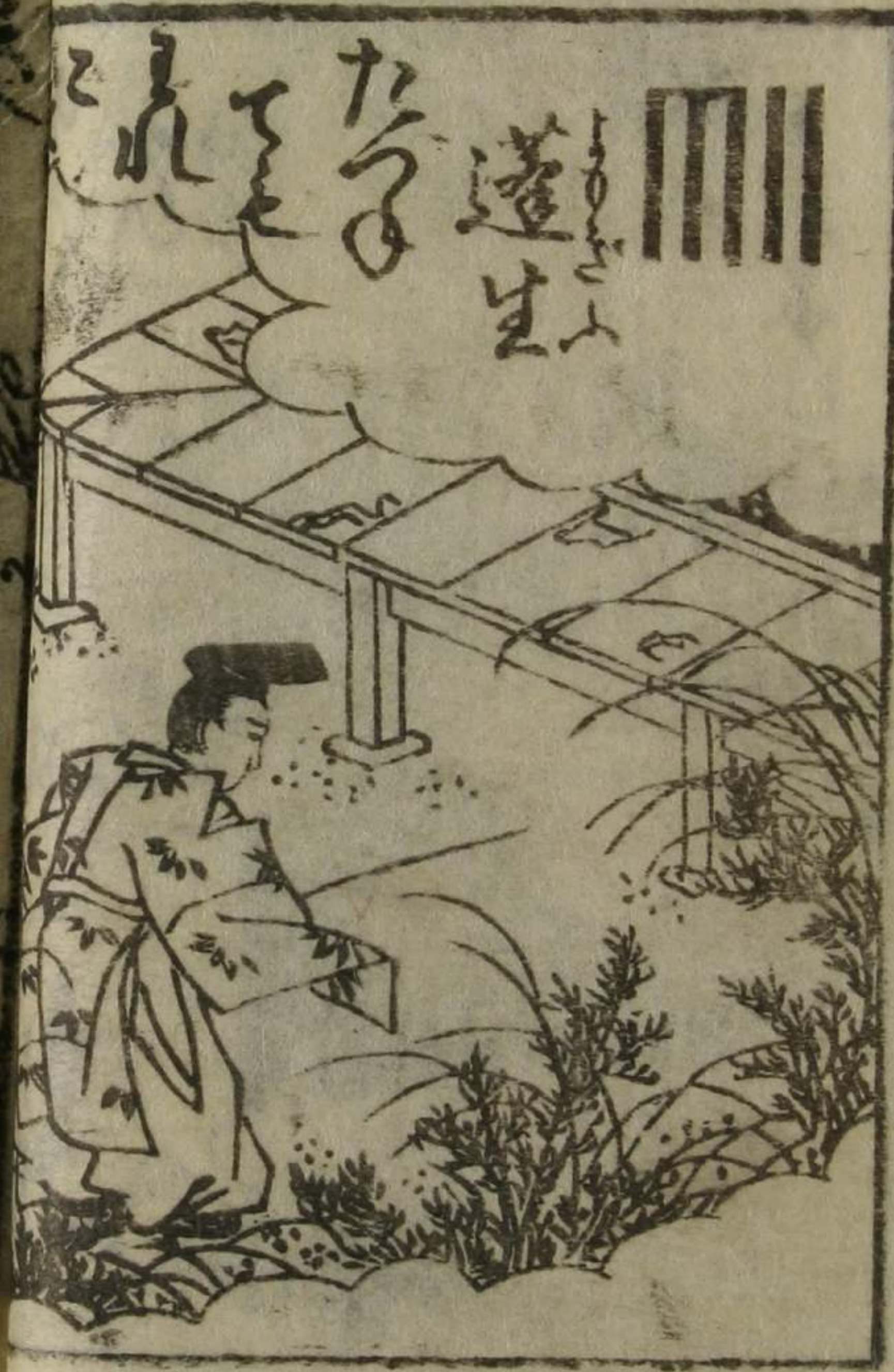








海多屋  
よの  
と



た子  
と  
蓬生  
三



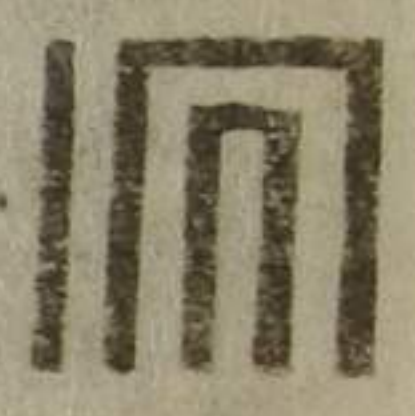
世  
秋  
心  
中  
王  
人

関  
内  
乃  
心  
世  
人



あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ

あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ





あまの  
うき  
く

川  
松  
風



うすくも  
薄雲

あけぼの

あけぼの

あけぼの

あけぼの

あけぼの



川

顔

あはれ  
の  
こころ

あはれ  
の  
こころ

あはれ  
の  
こころ





印

ひよ  
女

を  
か

か  
か

か  
か

か  
か

か  
か

か  
か

か  
か

か  
か

か  
か

か  
か









あ  
ら  
ん  
あ  
ら  
ん  
あ  
ら  
ん  
あ  
ら  
ん



あ  
ら  
ん  
あ  
ら  
ん  
あ  
ら  
ん  
あ  
ら  
ん





あつらん  
ほのか  
よみ  
あつらん  
あつらん



火解  
あつらん  
あつらん



山登り  
ゆき  
わらわ  
おれ  
まふ  
く  
まふ  
まふ  
まふ



野の  
まふ  
まふ  
まふ  
まふ  
まふ  
まふ  
まふ













うら 紫の  
 うら 君  
 おと 君  
 たのまん



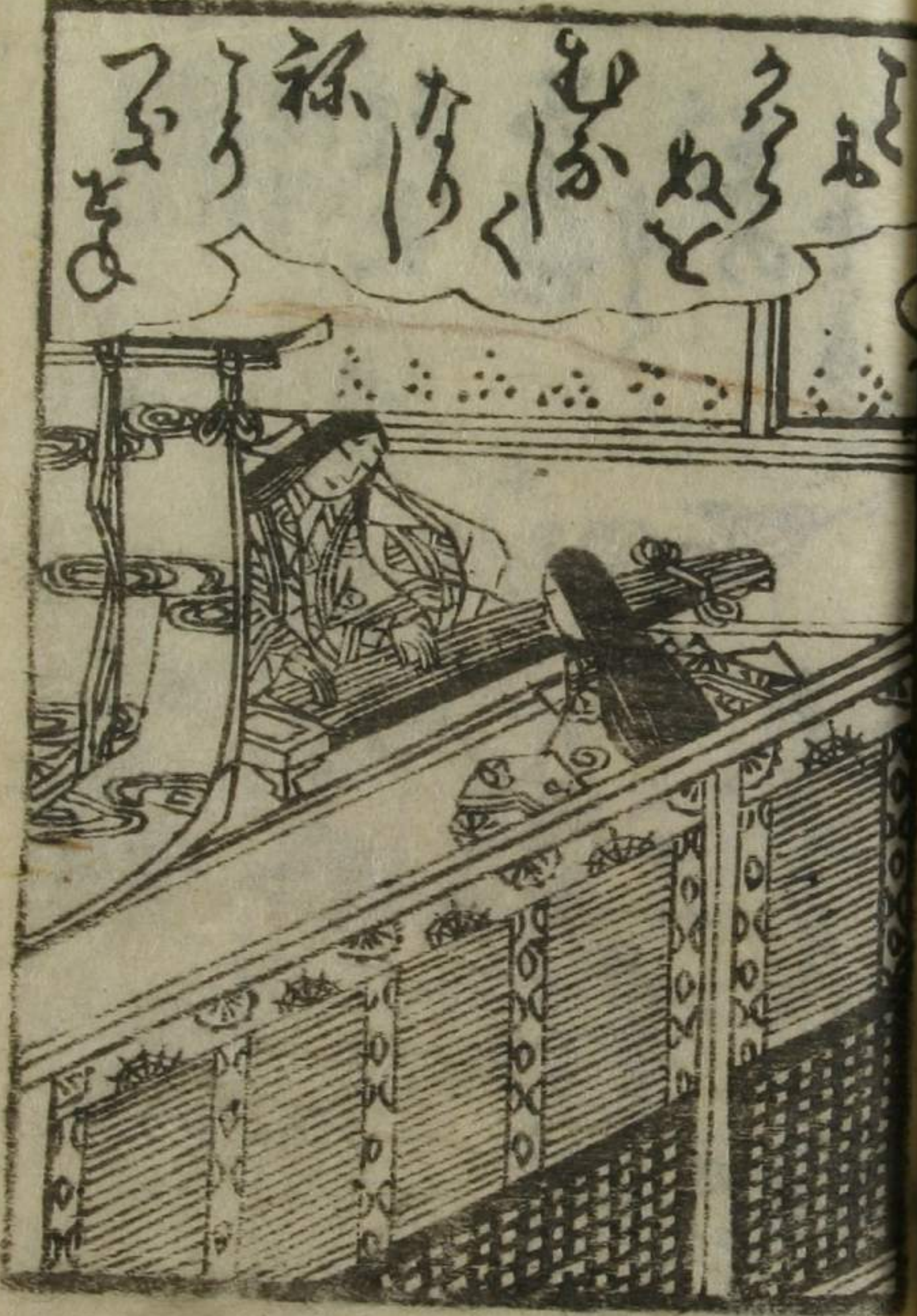
回  
 うら 君  
 うら 君  
 葉 裏













四

あ  
あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ  
あ



山  
の  
あ  
ま  
り  
の  
ま  
た  
り  
の  
ま  
た  
り  
の  
ま  
た  
り



雨  
夕  
霧  
の  
ま  
た  
り  
の  
ま  
た  
り  
の  
ま  
た  
り

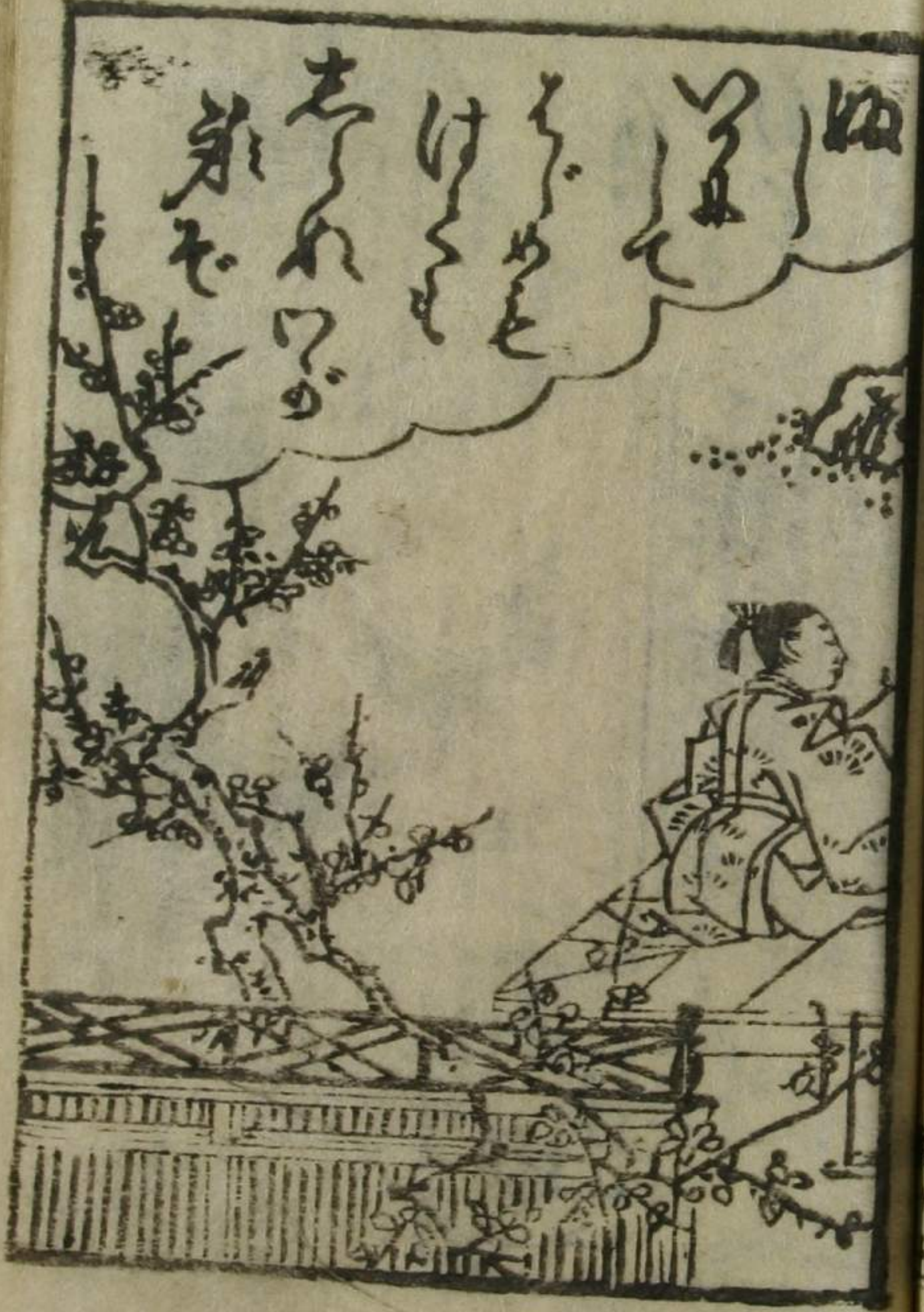


あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

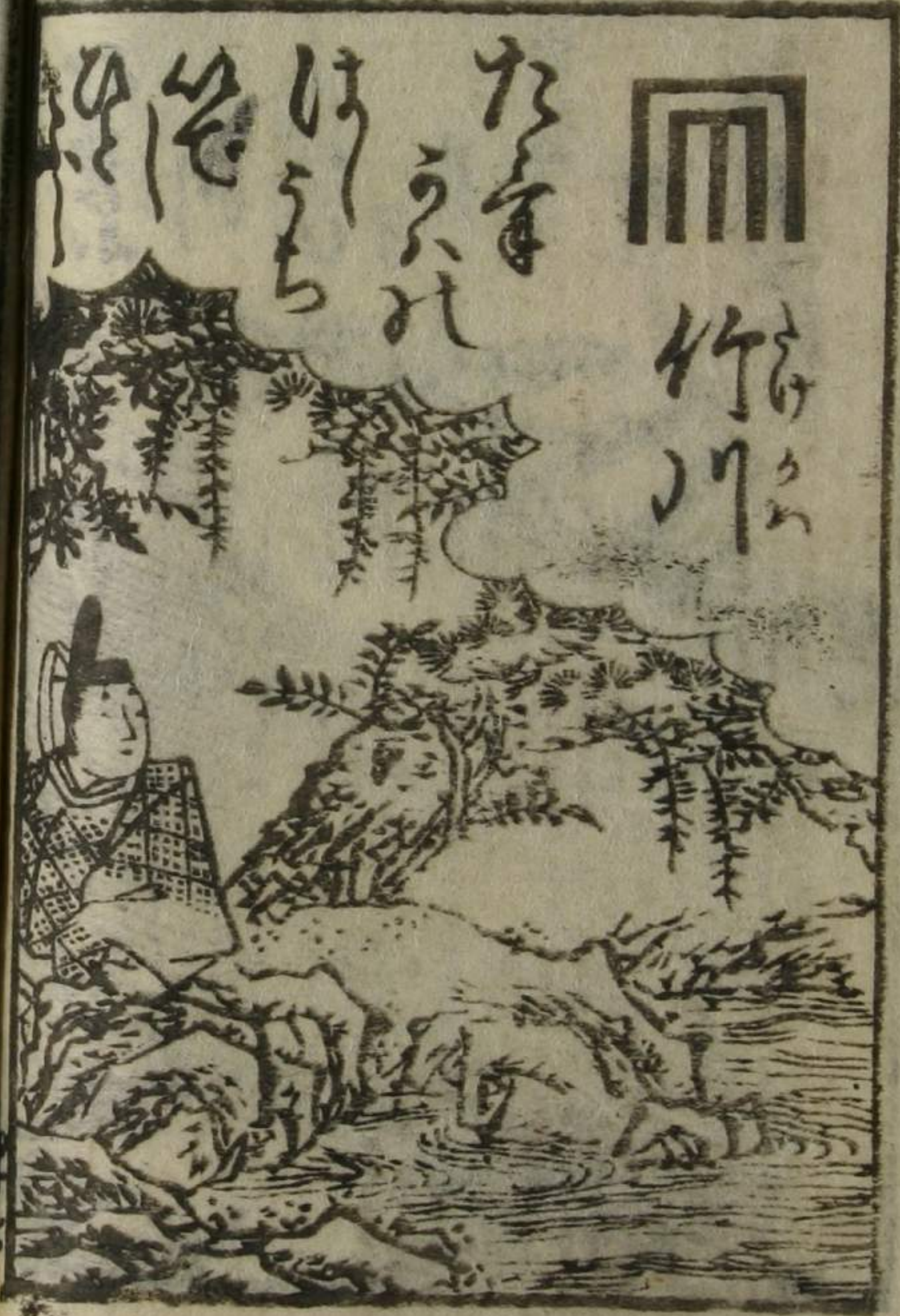


あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの













ふぬぬれ神を  
まの  
まを  
まを



まの  
まの  
まの  
まの

即  
橋  
始







Handwritten Japanese text in cursive style, likely a poem or a scene description. The characters are arranged in a vertical column from right to left.



Handwritten Japanese text in cursive style, including a large square seal or stamp on the right side. The characters are arranged in a vertical column from right to left.







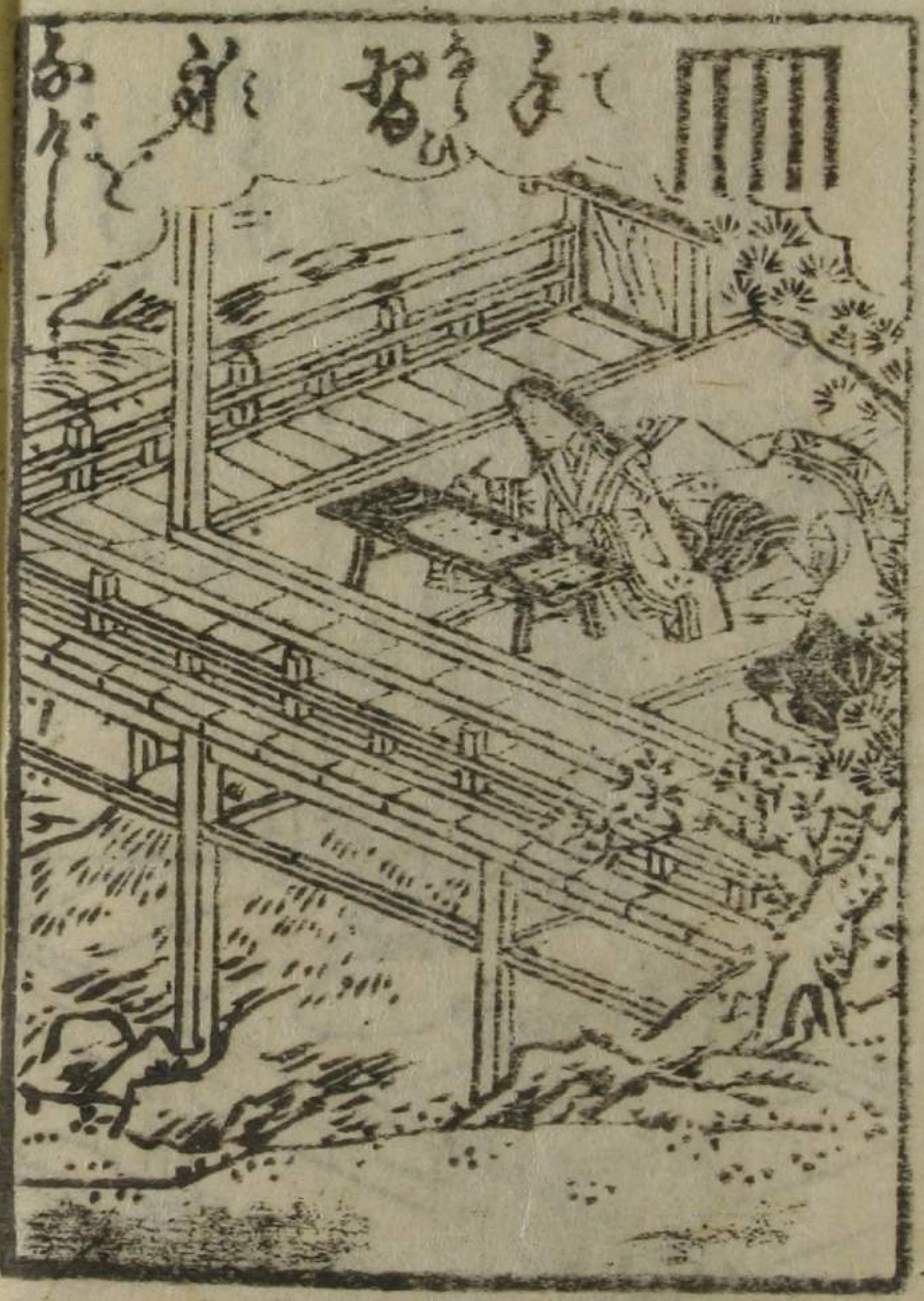
ゆき  
しら  
み  
うね  
な  
と



に  
い  
の  
う  
た  
ら  
た  
れ  
舟  
う  
き  
ま









雜本百人一首倭錦

出来

同源氏物語繪盡

出来

同女今川繪盡

近日出来

同教訓伊呂波歌繪盡

近日出来

同七うゑよ本

出来

同画本武者錦

五冊近日出来

文化九壬申年

芝神明前三嶋町

和泉屋市兵衛梓

